



**阿部 彩（あべ・あや）**

東京都立大学人文社会学部人間社会学科社会福祉学教室 教授  
子ども・若者貧困研究センター長

1999年より国立社会保障・人口問題研究所にて勤務。2015年4月より現職。厚労省社会保障審議会生活保護基準特別部会委員、内閣府男女共同参画会議等の委員を務める。『生活保護の経済分析』（共著、東京大学出版会、2008年）にて第51回日経・経済図書文化賞受賞。研究テーマは、貧困、社会的排除、生活保護制度。著書に『子どもの貧困』『子どもの貧困II』（岩波書店）、『弱者の居場所がない社会』（講談社）、『子どもの貧困と食格差』（共著、大月書店）など多数。



**菊川 穰（きくがわ・ゆたか）**

一般社団法人エル・システムジャパン 代表理事

神戸生まれ。University College London 地理学 BA（1995年）、政策研究学（Institute of Education）MA（1996年）。株式会社社会工学研究所を経て、国連教育科学文化機関南アフリカ事務所、国連児童基金レソト、エリトリア両事務所で、教育・子ども保護・エイズ分野の調整管理業務を担当。2007年から日本ユニセフ協会にて、J8サミット、資金調達業務に従事後、2011年より東日本大震災支援本部チーフコーディネーター。2012年、一般社団法人エル・システムジャパンを設立、代表理事に就任。



**志民 一成（したみ・かずなり） ◎新任**

文部科学省初等中等教育局教育課程課、文化庁参事官（芸術文化担当）付 教科調査官  
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官

愛知県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院修士課程（音楽教育）修了。静岡大学教授などを経て、2018年より文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官。編著に『音楽を学ぶということーこれから音楽を教える・学ぶ人のためにー』（教育芸術社）など。



**末富 芳（すえとみ・かおり）**

日本大学文理学部 教授

京都大学教育学部卒業、同大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。教育財政学、教育行政学を専門とする。現在、参議院・文教科学調査室客員調査員、内閣府・子供の貧困対策に関する有識者会議構成員および文部科学省・中央教育審議会教育課程部会委員等を務めている。主著に『教育費の政治経済学』『子どもの貧困対策と教育支援ーより良い政策・連携・協働のために』がある。



**渡辺 元（わたなべ・げん） ◎新任**

公益財団法人助成財団センター 理事

立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科 客員教授

1976 年公益財団法人トヨタ財団へ入職。プログラム・オフィサーを経て、プログラム部長、事務局次長を務める。この間、都留文科大学・非常勤講師、立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科・特任教授を務める。公益財団法人助成財団センターのプログラム・ディレクター、事務局長を経て、現在は理事（研修・相談事業兼務）を務めるほか、立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科・客員教授、特定非営利活動法人市民社会創造ファンド副理事長を兼務。